



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校

発行日 令和7年6月30日

発行者 校長 大野 良子

No.408

令和7年度

7月号

～7月は夏休み、豊かで多様性に富んだ体験を！～

副校長 柳澤 章人

急な寒暖の差や荒天など、季節の変わり目で、気候に体の変化がついていかず体調の管理が難しい時期ですが、プールも始まり子供たちは、元気に過ごしています。

さて過日、「多文化共生社会」の理念について「SIDラボ代表 明治大学兼任講師 小山 紳一郎」先生の講演をお聴きしました。その中で、子供たちが大人になった時その理念は、世界の中で活躍していくために欠かせないとお話しされていました。また、東京都教育委員会では「世界で活躍できる人材の育成」を以下のように示しています。

国内外の学術、文化、経済をはじめ、様々な分野でグローバル化が進展している中、東京が継続して発展するためには、東京に暮らす全ての人々が多様な文化を受け入れ、分け隔てなく自己の能力を発揮できる社会を作り上げていく必要があります。これはまた、年齢、国籍、文化の違いや障害の有無等に関わらず、あらゆる人々が互いの人権を尊重し合い、ともに力を合わせて生活する共生社会を実現していくことです。

これからの時代を生きるこれからの子供たちには、自己を確立しつつ、他者を受容し、多様な価値観をもつ人々と協力・協働しながら課題を解決する力が求められます。また、多くの外国の人々と交流する機会が増えていく中、自らすすんで積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚を醸成する必要があります。

(東京グローバル人材育成指針 令和4年3月より抜粋)

尾久西小学校では、子供たちが未来の国際社会で輝けるよう、今年度も様々な取り組みを行っています。すべての学年でNEA（英語を母国語とする）のジェームズ先生や専門の講師による授業を実施しています。他にも、10月30日（木）に、ワールドタイムを実施したくさんの外国の方と交流します。第6学年では、東京グローバルゲートウェイで1日英語体験を実施しました。このような活動を推進し子供たちが、相互理解を深め・学び合い・協力して多文化共生社会の担い手として輝けるよう支援して参ります。

もうすぐ夏休み、子供たちが多様性を感じる豊かな経験に接する良い機会です。たくさんのお経験と思い出をもって、2学期も元気に笑顔で登校して欲しいと思います。

学校ホームページで子供たちの様子をお知らせしています。毎日更新していますので、ぜひご覧ください。

運動会アンケートについて

過日、1～3年生の実施種目についてアンケートを実施しました。その結果、ダンス等表現約35% 団体競技約36% どちらでもよい約28%

となりました。この結果を踏まえて、来年度は実施種目を検討し、子供たちの心に残る運動会を実施して参ります。ご協力ありがとうございました。

金管社明パレード報告

金管担当 音楽専科 小田

6月8日(日)、今年も金管バンドクラブが尾久地区社会を明るくする運動街頭パレードに参加してきました。

演奏したのは5・6年生児童計56名、加えてPTA本部役員や、金管バンドの保護者合わせて約20名の方々にお手伝いいただき、尾久小学校から大門小学校までパレードしてきました。警察からの指導で、例年よりも細かな指示がありましたが、参観の皆様にもご協力いただき、安全にパレードを終えることができました。

金管バンドクラブでは、自分たちが楽しむのはもちろんですが、それ以上に学校関係者や地域の皆様に笑顔を届けることを大切に、活動しています。社明パレードの翌日からは、54名の新人部員を迎え、現在110名で活動しています。今後も応援のほど、どうぞよろしく願いいたします。

水泳指導の様子

体育的行事委員会水泳担当 2年生担任 新井

6月9日(月)より水泳指導が始まりました。プール開き集会では、プール学習のルールの確認や、気を付けることを確認しました。急に暑くなる日が続いていたのでどの学年も気持ちよさそうにプールを楽しんでいる様子が見られています。

低学年では水慣れや水に潜る、水遊びを楽しむことをめあてに行っています。中学年では、蹴伸びやクロールなどの泳ぎ方にも挑戦しています。高学年では、25mをいろいろな泳法で泳ぐ練習をしています。安全に気を付けて楽しいプール学習を行っています。

また夏休み(7/22~29)夏季水泳指導があります。登下校に注意して参加してください。

下田臨海学園のお知らせ 8月5日(火)~7日(木)

4年生担任 上吉原

4年生は、静岡県の下田市へ臨海学園に行ってきます。海水浴体験を通して下田の海の特徴や自然の様子に触れます。また、学園宿舎における友達との共同生活を通して、お互いに助け合いや協力することの大切さを実感できるよう指導・支援していきます。

児童たちは、「今回が生まれて初めての海水浴で楽しみです!」という意見もあれば、「運動会を成功させた仲間との3日間の生活が今から楽しみです!」という意見など、皆、大変前向きな気持ちで事前学習や準備に取り組んでいます。安全に気を付けて、海を中心とした自然の中での貴重な体験をして参ります。

広尾町ホームステイのお知らせ 8月26(火)~28日(木)

5年生担任 古澤

本校5年生の希望者を対象としたホームステイは、2016年から始まり、コロナ禍を経て令和5年度から再開しました。今年度も68名の児童、6名の教職員が広尾町に向かいます。

広尾町では、酪農やコンブ干し、川遊びなど北海道ならではの仕事や生活を体験させていただく予定です。先日の実地踏査では、各家庭で「東京ではできない体験をさせてあげたい。」「今年はどんな子たち?楽しみにしているよ。」などの声をいただきました。

子供たちが、受け入れ家庭との交流や自然体験を通して、自分らしくのびのびと成長していく姿が見られることを楽しみにしています。

7月の主な予定

- 1日(火) 区役所見学(3)
- 3日(木) 保護者会(全)
- 4日(金) あらかわ伝統技術展(4)
とうもろこしの皮むき体験(2)
- 7日(月) 荒川音頭集会・クラブ
- 8日(火) 水道キャラバン(4)
- 9日(水) 午前授業 5-1 研究授業
- 10日(木) たてわり班集会
- 11日(金) 着衣泳(5)
- 12日(土) オープンスクール・イングリッシュデー
- 14日(月) お楽しみ集会
- 17日(木) セーフティー教室(4)
- 18日(金) 終業式・給食終・水泳指導終
- 21日(月) 海の日・夏季休業日始(8月31日まで)
- 22日(火) 夏季水泳・個人面談始

8月の主な予定

- 4日(月) 下田臨海に向けた事前健診(4)
- 5日(火) 下田臨海学園始(4)~7日(木)終
- 25日(月) 広尾町ホームステイ・事前健診(5年希望者)
- 26日(火) 広尾町ホームステイ始(5)~28日(木)終

9月の主な予定

- 1日(月) 始業式、給食なし
- 6日(土) オープンスクール
道徳授業地区公開講座

